

## 8 授業計画

### (1) 共通科目

科目名	社会活動とコミュニケーション演習	開講時期	1年生 通年
		授業の形態	演習
ディプロマ ポリシー	豊かな人間性	時間数	20 時間
担当者名	教務課:山下、外部講師(市民活動C)	単位数	1 単位
科目的概要	社会活動に関する講義・演習、ボランティア活動への参加		
身に付ける力	(1)社会生活に必要なマナーやコミュニケーション能力 (2)地域社会の構成者としての自覚や、地域貢献に関する意欲		
到達目標	(1)社会活動の種類や意義について理解する。 (2)各種ボランティア活動に積極的に参加する。 (3)社会の課題を発見し、解決に向けての関わり方を思考する。		
授業計画	回	授業内容・方法	時間数
	1	社会活動とは、ボランティア活動の意義	2
	2	ボランティア(1) ・農大周辺水路清掃	2
	3	ボランティア(2) ・寮周辺環境整備	2
	4	ボランティア(3) ・大平山環境保全	2
	5	ボランティア(4) ・防府市各種イベント	2
	6	ボランティア(5) ・防府読売マラソン	2
	7	ボランティア(6) ・献血	2
	8	ボランティア(7) ・その他	2
	9	ボランティア(8)	2
	10	地域社会の課題と自らの関わり方	2
	11		
	12		
	13		
	14		
テキスト・副教材			
評価方法	評価方法	観点	割合(%)
	定期考查		実技テスト
	レポート	知・技・思・判・表	30
			発表・成果物
	授業・実習態度	思・判・表・態度	70
			研修評価

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	社会活動とコミュニケーション演習	開講時期	2年生 通年			
		授業の形態	演習			
ディプロマ ポリシー	豊かな人間性	時間数	20 時間			
担当者名	教務課:山下、外部講師(しごとC)	単位数	1 単位			
科目の概要	マナー講座、キャリアプランづくり、ボランティア活動への参加					
身に付ける力	(1)社会生活に必要なマナーやコミュニケーション能力 (2)自らの将来設計(キャリアプラン)を作成する力 (3)地域社会の構成者としての自覚や、地域貢献に関する意欲					
到達目標	(1)就活に向けた基的な事項を理解する(マナー、履歴書、面接対応等) (2)各種ボランティア活動に積極的に参加する (3)自らのキャリアプランを作成する					
授業計画	回	授業内容・方法	時間数			
	1	就職活動に向けた基本的な事項(マナー講座)	2			
	2	キャリアプランの作成(履歴書等)	2			
	3	ボランティア(1) ・農大周辺水路清掃	2			
	4	ボランティア(2) ・寮周辺環境整備	2			
	5	ボランティア(3) ・大平山環境保全	2			
	6	ボランティア(4) ・防府市各種イベント	2			
	7	ボランティア(5) ・防府読売マラソン	2			
	8	ボランティア(6) ・献血	2			
	9	ボランティア(7) ・その他	2			
	10	地域社会における自らの役割	2			
	11					
	12					
	13					
	14					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期考査			実技テスト		
	レポート	知・技・思・判・表	30	発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表、態度	70	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	ワークショップ概論	開講時期	2年生前期			
		授業の形態	講義			
ディプロマ ポリシー	豊かな人間性	時間数	15 時間			
担当者名	教務課:田中、外部講師	単位数	2 単位			
科目的概要	ワークショップ手法により、地域課題の解決案を検討し発表する					
身に付ける力	他者と協力する態度や、分かりやすく発表するプレゼンテーション力					
到達目標	(1)ワークショップのしくみ、効果を理解する (2)地域課題を発見し、その解決策を提案できる。					
授業計画	回	授業内容・方法	時間数			
	1	ワークショップの基本を学ぶ(KJ法)	2			
	2	ワークショップを体験する(チームビルディング手法)	2			
	3	テーマに基づいたワークショップを学ぶ(企画の立て方等)	2			
	4	テーマに基づいたワークショップを学ぶ(意見のまとめ)	2			
	5	テーマに基づいたワークショップを学ぶ(表現方法)	2			
	6	プレゼンテーションを学ぶ(発表の練習)	3			
	7	プレゼンテーションを学ぶ(発表)	2			
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期考查			実技テスト		
	レポート	知・技・思・判・表	30	発表・成果物	知・技・思・判・表	50
	授業・実習態度	思・判・表・態度	20	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	特別講義	開講時期	1年生 通年			
		授業の形態	講義			
ディプロマ ポリシー	地域活性化力、豊かな人間性	時間数	15 時間			
担当者名	教務課:吾郷、外部講師	単位数	1 単位			
科目の概要	社会生活に必要な一般教養等に関する学修					
身に付ける力	社会人として必要な一般教養					
到達目標	社会人として必要な一般教養(マナー、救急救命、労務管理 等)を理解する					
授業計画	回	授業内容・方法	時間数	講師		
	1	社会人としての心構え(接遇①)	3			
	2	社会人としての心構え(接遇②)	2			
	3	農業実物鑑定競技	2			
	4	防災(消防訓練)	2	担当者 外部講師		
	5	救命救急講習	2			
	6	海外研修に関する情報提供	2			
	7	労務管理に関する基礎知識	2			
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期考查			実技テスト		
	レポート	知・技・思・判・表	50	発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表・態度	50	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	特別講義	開講時期	2年生 通年			
		授業の形態	講義			
ディプロマ ポリシー	地域活性化力、豊かな人間性	時間数	15 時間			
担当者名	教務課:吾郷、外部講師	単位数	1 単位			
科目の概要	社会生活に必要な一般教養等に関する学修					
身に付ける力	社会人として必要な一般教養					
到達目標	社会人として必要な一般教養(マナー、ライフプラン 等)を理解する					
授業計画	回	授業内容・方法	時間数	講師		
	1	履歴書作成	3			
	2	就職活動に向けて(面接指導)	2			
	3	農業実物鑑定競技	2			
	4	防災(消防訓練)	2	担当者 外部講師		
	5	ライフプランに関する講座	2			
	6	海外研修に関する情報提供	2			
	7	社会人マナー講座	2			
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期考查			実技テスト		
	レポート	知・技・思・判・表	50	発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表、態度	50	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	情報処理演習	開講時期	1年生 前期
		授業の形態	演習
ディプロマ ポリシー	実践的な知識・技術	時間数	20 時間
担当者名	園芸課:山内、畜産課:長尾、教務課:山下	単位数	1 単位
科目的概要	(1)ワープロソフト、計算ソフト、プレゼンテーションソフトの基礎的な使用方法の学修		
身に付ける力	(1)DX時代に対応するITに関する基礎知識・技術		
到達目標	(1)ワープロソフト、計算ソフト、プレゼンテーションソフトを活用して、プロジェクトのプレゼンテーションを行うことができる		
授業計画	回	授業内容・方法	時間数
	1	ワープロソフトの基礎的知識・技術	2
	2	ワープロソフトの基礎的知識・技術	2
	3	表計算ソフトの基礎的知識・技術	2
	4	表計算ソフトの基礎的知識・技術	2
	5	表計算ソフトの基礎的知識・技術	2
	6	表計算ソフトの基礎的知識・技術	2
	7	プレゼンテーションソフトの基礎的知識・技術	2
	8	プレゼンテーションソフトの基礎的知識・技術	2
	9	プレゼンテーションソフトの基礎的知識・技術	2
	10	農業における情報処理の活用について	1
	11	定期考查	1
	12		
	13		
テキスト・副教材	Word2013 マスター演習テキスト基礎編、Excel2013 マスター演習テキスト基礎編 PowerPoint2013 テキスト 以上ムゲンダイ出版		
評価方法	評価方法	観点	割合(%)
	定期考查	知・技・思・判・表	60
	レポート	知・技・思・判・表	20
	授業・実習態度	思・判・表、態	20
評価方法 観点 割合(%) 評価方法 観点 割合(%)			
定期考查 知・技・思・判・表 60 実技テスト			
レポート 知・技・思・判・表 20 発表・成果物			
授業・実習態度 思・判・表、態 20 研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	国際交流・地域交流概論	開講時期	2年生通年
		授業の形態	講義
ディプロマ ポリシー	豊かな人間性	時間数	15 時間
担当者名	教務課:田中、吾郷、外部講師	単位数	1 単位
科目の概要	(1)山口県の歴史・風土・農業に関する学修 (2)外国人講師による異文化に関する学修		
身に付ける力	山口県の歴史・風土・農業、外国の異文化等の幅広い教養		
到達目標	(1)山口県の歴史、風土、農業等について理解する。 (2)自国と他国の文化・風習の違いを理解すると共に、交流方法について理解する。		
授業計画	回	授業内容・方法	時間数
	1	防府地域の歴史、産業について	5
	2	海外の風習、食文化の紹介	4
	3	県内各地域の農業の状況について	6
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
テキスト・副教材			
評価方法	評価方法	観点	割合
	定期考査		実技テスト
	レポート	知・技	50
			発表・成果物
	授業・実習態度	思・判・表・態	50
			研修評価

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度